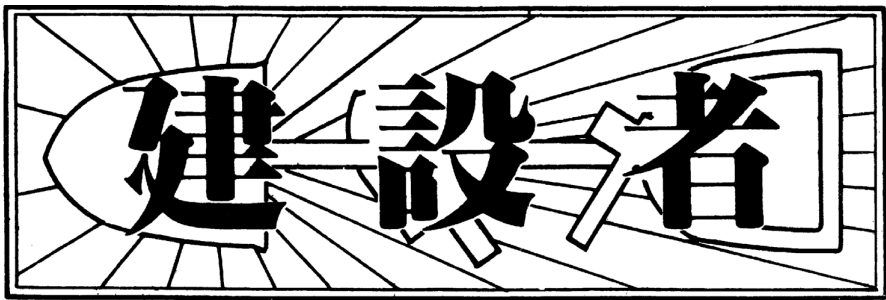


今月の葛飾組織現勢

2022年3月1日	4,255人
加 入	42人
転 入	1人
脱 退	49人
転 出	4人
2022年4月1日現在	4,245人



東京土建一般労働組合
葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電 話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 関 根 伸 正



税務署長あてに要請文を読みあげる民商会長と集団申告に並ぶみなさん

コロナ禍 区民集会は中止 90人が税務署で集団申告

インボイス制度の導入反対運動をすすめよう

【税金経営対策担当 山澤書記】毎年納税者の権利を求め行っている重税反対葛飾区民集会は、昨年と同様新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止となりました。今年も集団申告のみで、3月11日（金）に葛飾支部に10時40分から集合し、20人ごとに葛飾税務署に向かうという新たな取り組みで行いました。参加者の人数は90名、その内土建参加者は23名の参加となりました（土建組合員は11時に集合）。

葛飾税務署では、集団申告を始める前に、葛飾税務署長あてに、民主商工会会長が申し入れ書の読み上げを行い、税務運営方針を全署員に徹底することの請願書署名を提出

しました。その後に集団申告へ。今年度は、集団申告用のブースが、正面入り口から脇の車庫に案内され、そこに集団申告用のブースが4ブースあり、税務署員がチェックしていく方式となっていました。集団申告はスムーズに流れ、今年の集団申告は終了となりました。



葛飾支部に集合して税務署へ

来年の10月からインボイス制度が開始されます。インボイス制度は、2023年（令和5年）10月1日から消費税「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入予定です。「適格請求書」とは国が定める項目を記載した請求書で、「適格請求書」の保存と税率で区分経理した帳簿記載が要件となります。この「適格請求書」を発行できる事業者は、税務署に適格請求書発行事業者の登録を行い、登録番号を交付された事業者に限られます。登録は消費税の課税事業者でなければ行えません。この登録番号の記載がないものは「適格請求書」と認められず、仕入税額控除も認められなくなります。国の一方的な、免税業者に対しての圧力はますます、強くなる一方で中小企業にいわせれば、納税者の権利を守る税務行政を訴える運動として、請

願署名や駅頭宣伝などを進めていきたいと思います。

STOP！ インボイス

インボイス制度導入反対の声が様々な業界においても大きくなりつつあります。様々な業種の個人事業主・フリーランス、税理士が「STOP！インボイス」を立ち上げ、インボイスについてわかりやすいホームページを作成しています。

このホームページでは、免税事業者が課税事業者になった場合の概算の税額計算（簡易課税）が、年収を打ち込むだけでできるフォームなどもあり、制度導入されてしまった場合の実際の消費税の納税金額も計算できます。

また、現在約3万3千筆を集めているネット署名も、こちらからすることが出来ます。詳しくはQRコードでアクセスしてご参照ください。



ウクライナ侵攻やめろ コロナ禍でも1200人集まる



新宿でデモ行進

【山屋書記次長】3月11日の18時、ロシアのウクライナ侵攻を受け平和を求める参加者1200人が新宿中央公園に集まりました。東京土建の参加者は22支部から73人、葛飾支部も参加しました。集会では戦争反対、平和への祈りと、どこどこに紛れて改憲しようという動きに反対を訴え、憲法を守れと参加者から声があがりました。集会後は甲州街道をデモ行進。新宿駅を越えた花園神社までコロナ禍で大声は出せませんが、大勢の街行く人にプラカードを掲げ戦争反対を訴えました。

GW中の緊急連絡先

ゴールデンウィークは、支部会館が閉鎖となります。御用の方は、早めにご来所いただくか、連休明けにお越しいただくようお願いいたします。

事務所閉鎖中の緊急連絡先
どげん火災共済 03-3366-7908

自動車共済 0120-89-8881
自賠保 03-3480-6766
全労済・火災共済 0120-1311-4599
全労済・自動車共済 0120-0889-24

寅さん

新型コロナウイルス対策で適用されてきたまん延防止等重点措置は3月21日解除となった。28日時点で東京の感染者数は4544人。感染者数は下がりきらない。その一方で、3月20日には、気象庁は東京の開花宣言をした。年度変わりど温かくなったことで人の流れが大きくなり、感染拡大が心配されるところだ。世界に大きな衝撃を与え続けている新型コロナウイルスではあるが、毎日のニュースで報道されるトップニュースは、ウクライナ情勢である。人の意思にかかわらず感染拡大してしまう新型コロナと、人の意思で始まってしまったウクライナ戦争。どちらが制御可能かを考えてみれば、一般的には人の意思で始める戦争であるはずだ。人が人の命を一方的に奪うことなど許される行為なのか。

東京土建では【戦って学び学んで戦う】という言葉を使う。これは決して戦闘を意味する戦いではない。人類も長い歴史の中で知恵を出し合い、同じ過ちを繰り返さないための社会のルール作りをしてきたはずである。

日本国憲法もその過程の中で生まれた今なお先進的な憲法である。日本国内ではこのウクライナ情勢から憲法、特に9条のあり方の議論に拍車がかかりつつある。様々な議論がされる中ではあるが、日本国憲法を持つ日本だからこそ世界に平和の発信ができるはずである。

春一番拡大成果表

	2022年 1月 1日付	2022年 4月 1日付	1月比 増減	春一番 拡大 目標	春一番 拡大 加入数	春一番拡大 成果表 4月1日現在																春月間 拡大 目標
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
た つ み	491	482	-9	13	7	●	●	●	●	●	●	●										増減▼9 17
奥 戸	398	392	-6	10	3	●	●	●														増減▼6 14
本田立石	325	322	-3	8	3	●	●	●														増減▼3 11
青 戸	155	153	-2	4	4	●	●	●	●													増減▼2 5
中 央	398	387	-11	10	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	増減▼11 14
堀 切	262	260	-2	7	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	増減▼2 9
亀 有	373	375	2	10	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							増減○2 13
細田高砂	379	373	-6	10	11	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					増減▼6 13
柴 又	180	175	-5	5	2	●	●															増減▼5 7
新金町	315	307	-8	8	1	●																増減▼8 11
北水元	200	195	-5	5	2	●	●															増減▼5 7
幸 田	275	271	-4	7	4	●	●	●	●													増減▼4 10
水 元	376	374	-2	10	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							増減▼2 13
そ の 他	181	178	-3	5	2	●	●															増減▼3 7
合 計	4308	4244	-64	112	85	1月23人				2月21人				3月41人				合計=85人				151

1月1日付人員比 マイナス 64人

春の拡大月間 目標は151人

春一番は堀切がトップ

2022年1〜3月の春一番拡大(新しい仲間を増やす取り組み)は、葛飾支部の目標は112人に対して、85人の新しい仲間を迎え入れましたが、達成することはできませんでした。(到達率75%)
この春一番拡大月間は、新型コロナウィルスの爆発的な感染拡大を受け、統一行動日を中止に。その中でも達成した地域分会は、青戸・中央・堀切・細田高砂の4分会。特に、堀切分会については、目標7人に対して9人超過の16人の拡大で大幅な超過での達成となりました。続いて中央分会が10人の目標に対して14人で超過拡大、細田高砂分会が10人の目標に対して11人の超過拡大、青戸分会が4人の目標に対して、4人の拡大で達成しました。拡大数でも、堀切分会の16人がトップで、次いで中央分会の14人、細田高砂分会の11人、亀有・水元分会の8人、たつみ分会の7人と続きました。

春は全分会 達成目指そう

4月からは、春の拡大月間で、5月いっぱいまで取り組みます。拡大目標は3.5%、拡大目標数は151人です。まわりに現場に入るために労災保険の加入を求められ、など未加入の方から声を聞いたら組合に相談ください。組合員であれば業務利用ができません。未加入の仲間にも紹介をお願いします。

【統一行動日】

- 第1次...4月12・13日
- 第2次...4月21日
- 第3次...4月27日
- 第4次...5月11・12日
- 第5次...5月18・19日
- 第6次...5月25・26日

たつみ分会総会

コロナ禍 18人参加で開催

【たつみ分会教宣部員 村越義二】たつみ分会は2月26日(土) 新小岩北地区センターにて分会総会を行いました。今年は昨年同様新型コロナの影響で人数制限の為、益子副委員長、井岡常任、森書記を加えた18人の参加でした。



人数制限してのたつみ分会総会

村越分会長の挨拶の後、大塚書記次長の事業報告、上村分会会計に会計報告だけしてもらい、益子副委員長の閉会の挨拶で終わらせました。
本来ならこの後懇親会を開くのですがこの状況では出来ないの各自お弁当をお土産として持ち帰ってもらいました。

2022シーズン 南葛SCとパートナー契約締結



東京土建葛飾支部は南葛SCと2022シーズンのパートナー契約を締結しました。契約期間は2月1日から1年間にあります。

南葛SCは、株式会社南葛SCとして2019年1月に設立、代表取締役はキャプテン翼の原作者である高橋陽一さんです。トップチームには稲本潤一選手をはじめとする元日本代表も所属しています。みんなで南葛SCを応援していきましょう。

新入学祝金

申請で5千円

図書カード

22年4月に小学校・中学校に入学をしたお子さんがいる組合員さん、今年度の『新入学祝金』の申請が始まりました。申請すると、5000円の図書カードがもらえます。
時効は1年間(来年3月まで)ですが、申請忘れがないように、早めの申請をお願いします。申請をされる方は、申請書と添付書類を添えて、ご提出ください。申請に関するお問い合わせは、組合事務所までご連絡願います。

